

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 総務局
所属： 総務局財産経営課（直通 045-210-2506）
公会計事業： 土地建物等取得整備費

1 主な事業内容

県行政の推進に必要な用地を取得する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	18,059	17,232	14,838	△4.6%	△13.9%
人件費	3,938	3,567	3,638	△9.4%	2.0%
物件費等 ※	-	-	3	-	皆増
物件費	-	-	3	-	皆増
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	-	-	-	-	-
補助金等	-	-	-	-	-
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 18,059	△ 17,232	△ 14,838	4.6%	13.9%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 18,059	△ 17,232	△ 14,838	4.6%	13.9%
財源	-	-	-	-	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 18,059	△ 17,232	△ 14,838	4.6%	13.9%
一般財源充当調整額	615,519	620,055	617,097	0.7%	△0.5%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	338,597	338,597	0.0%	固定負債	4,503,696	4,151,367	△7.8%
有形固定資産	338,597	338,597	0.0%	県債	4,501,865	4,149,355	△7.8%
事業用資産	338,597	338,597	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	338,597	338,597	0.0%	退職手当引当金	1,831	2,012	9.9%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	334,019	84,300	△74.8%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	333,740	84,045	△74.8%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	279	255	△8.4%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	338,597	338,597	0.0%	負債及び純資産合計	338,597	338,597	0.0%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05)の比較では、経常費用の総額が、0.02億円(13.9%)減少しています。要因としては、県債に係る支払利息が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R05決算の内訳は、土地が3.4億円で、資産の100.0%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の内訳は、県債が42.3億円で、負債の99.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

-

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 環境農政局
所属： 環境農政局自然環境保全課（直通 045-210-4306）
公会計事業： 自然公園費

1 主な事業内容

- ・ 国立、国定及び県立自然公園等において、歩道、園地、避難小屋、休憩所及び公衆便所等の施設整備と適切な維持管理を行う。
- ・ 宮ヶ瀬湖集団施設地区等及び県立のビジターセンターについて、指定管理者制度により管理を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	510,215	518,617	484,744	1.6%	△6.5%
人件費	108,884	121,679	110,901	11.8%	△8.9%
物件費等 ※	388,804	383,197	360,568	△1.4%	△5.9%
物件費	159,924	162,461	161,989	1.6%	△0.3%
維持補修費	170,756	167,942	145,616	△1.6%	△13.3%
減価償却費	58,124	52,794	52,963	△9.2%	0.3%
移転費用 ※	4,863	8,520	8,758	75.2%	2.8%
補助金等	4,863	8,520	8,670	75.2%	1.8%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	47,157	46,731	46,982	△0.9%	0.5%
使用料・手数料	12,953	13,247	12,703	2.3%	△4.1%
その他	34,204	33,484	34,279	△2.1%	2.4%
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 463,058	△ 471,886	△ 437,762	△1.9%	7.2%
臨時損失	-	275	21,000	皆増	7,536.4%
臨時利益	-	-	28,860	-	皆増
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 463,058	△ 472,161	△ 429,902	△2.0%	9.0%
財源	49,186	52,563	37,354	6.9%	△28.9%
税収等	1,100	1,078	2,713	△2.0%	151.6%
国等補助金	48,086	51,485	34,641	7.1%	△32.7%
本年度差額	△ 413,872	△ 419,598	△ 392,548	△1.4%	6.4%
一般財源充当調整額	587,552	609,325	461,167	3.7%	△24.3%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	8,000,709	8,006,724	0.1%	固定負債	2,519,929	2,369,613	△6.0%
有形固定資産	7,990,709	7,996,724	0.1%	県債	2,464,710	2,318,302	△5.9%
事業用資産	16,552	16,552	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	16,552	16,552	0.0%	退職手当引当金	55,219	51,311	△7.1%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	1,605	1,605	0.0%	流動負債	126,907	176,390	39.0%
工作物減価償却累計額	△ 1,605	△ 1,605	0.0%	県債	119,400	169,045	41.6%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	7,507	7,345	△2.2%
インフラ資産	7,973,162	7,979,425	0.1%	預り金	-	-	-
土地	7,252,293	7,252,293	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	1,648,686	1,727,081	4.8%				
建物減価償却累計額	△ 1,099,376	△ 1,135,785	3.3%				
工作物	1,939,448	1,939,448	0.0%				
工作物減価償却累計額	△ 1,788,890	△ 1,803,613	0.8%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	21,000	-	皆減				
物品	995	747	△24.9%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	10,000	10,000	0.0%	負債合計	2,646,836	2,546,003	△3.8%
流動資産	-	-	-	純資産合計	5,353,873	5,460,722	2.0%
資産合計	8,000,709	8,006,724	0.1%	負債及び純資産合計	8,000,709	8,006,724	0.1%

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、維持補修費が 0.2 億円（13.3%）減少しています。要因としては、前年度と比較して国費の内示が減額となったことにより、工事請負費の執行額が減ったためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R05決算の内訳は、土地が 72.7 億円で、資産の 90.8% を占めています。そのほか、建物が 5.9 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R05決算の内訳は、県債が 24.9 億円で、負債の 97.7%、退職手当引当金が 0.5 億円で 2.0% を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

R05決算では、資産合計 80.1 億円から負債合計 25.5 億円を差し引いた 54.6 億円が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は 68.2% です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、物品が 0.002 億円（24.9%）減少しています。要因としては、主に農林水産機器類の減価償却が進んだためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 環境農政局
所属： 環境農政局自然環境保全課（直通 045-210-4306）
公会計事業： 緑地等保全事業費

1 主な事業内容

- ・地域制緑地、古都緑地等の保全を図る。防災工事を実施する。
- ・小網代の森の利便性の向上を図る。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	471,983	771,231	569,926	63.4%	△26.1%
人件費	158,290	191,980	195,719	21.3%	1.9%
物件費等 ※	224,890	506,755	310,377	125.3%	△38.8%
物件費	136,096	412,245	168,647	202.9%	△59.1%
維持補修費	16,589	22,338	37,228	34.7%	66.7%
減価償却費	72,205	72,173	104,502	0.0%	44.8%
移転費用 ※	57,445	48,535	48,385	△15.5%	△0.3%
補助金等	57,445	48,535	48,385	△15.5%	△0.3%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	72,403	60,219	63,533	△16.8%	5.5%
使用料・手数料	216	194	199	△10.2%	2.9%
その他	72,187	60,025	63,334	△16.8%	5.5%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 399,580	△ 711,012	△ 506,393	△77.9%	28.8%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 399,580	△ 711,012	△ 506,393	△77.9%	28.8%
財源	123,664	77,886	108,635	△37.0%	39.5%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	123,664	77,886	108,635	△37.0%	39.5%
本年度差額	△ 275,916	△ 633,127	△ 397,758	△129.5%	37.2%
一般財源充当調整額	915,408	942,988	929,871	3.0%	△1.4%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	11,958,257	12,082,389	1.0%	固定負債	6,015,890	5,404,155	△10.2%
有形固定資産	4,764,808	4,972,211	4.4%	県債	5,919,255	5,305,078	△10.4%
事業用資産	4,764,808	4,972,211	4.4%	長期未払金	-	-	-
土地	2,532,151	2,574,526	1.7%	退職手当引当金	96,634	99,077	2.5%
建物	66,595	66,595	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 22,788	△ 27,318	19.9%	その他固定負債	-	-	-
工作物	1,886,559	2,788,856	47.8%	流動負債	302,501	509,576	68.5%
工作物減価償却累計額	△ 600,119	△ 694,768	15.8%	県債	289,584	495,205	71.0%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	902,411	264,319	△70.7%	賞与等引当金	12,917	14,371	11.3%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	28,534	22,090	△22.6%	負債合計	6,318,390	5,913,731	△6.4%
投資その他の資産	7,164,915	7,088,088	△1.1%	純資産合計	5,639,866	6,168,658	9.4%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	11,958,257	12,082,389	1.0%
資産合計	11,958,257	12,082,389	1.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、物件費が 2.4 億円 (59.1 %) 減少しています。要因としては、歴史的風土特別保存地区の緑地等における危険木伐採費用等が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R05決算の内訳は、投資その他の資産が 70.9 億円で、資産の 58.7 %を占めています。そのほか、土地が 25.7 億円、工作物が 20.9 億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の内訳は、県債が 58.0 億円で、負債の 98.1 %、退職手当引当金が 1.0 億円で 1.7 %を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R05決算では、資産合計 120.8 億円から負債合計 59.1 億円を差し引いた 61.7 億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は 51.1 %です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、工作物が 9.0 億円 (47.8 %) 増加しています。要因としては、着手していた歴史的風土特別保存地区の工事が完了し、建設仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) ④の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 環境農政局
所属： 環境農政局水源環境保全課（直通 045-210-4352）
公会計事業： 森林保全費

1 主な事業内容

- ・保安林整備を実施し、保安林の公益的機能の維持・強化を図る。
- ・市町村等が実施する薬剤注入事業（樹幹注入事業）に対して補助する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	316,837	303,299	297,350	△4.3%	△2.0%
人件費	171,866	160,386	153,281	△6.7%	△4.4%
物件費等 ※	129,746	126,699	131,413	△2.3%	3.7%
物件費	99,932	99,918	101,393	0.0%	1.5%
維持補修費	29,814	26,782	30,020	△10.2%	12.1%
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	15,100	15,926	12,017	5.5%	△24.5%
補助金等	14,873	15,680	11,728	5.4%	△25.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 316,837	△ 303,299	△ 297,350	4.3%	2.0%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 316,837	△ 303,299	△ 297,350	4.3%	2.0%
財源	51,948	53,495	49,790	3.0%	△6.9%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	51,948	53,495	49,790	3.0%	△6.9%
本年度差額	△ 264,888	△ 249,804	△ 247,560	5.7%	0.9%
一般財源充当調整額	217,575	201,973	193,955	△7.2%	△4.0%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	-	-	-	固定負債	537,076	585,721	9.1%
有形固定資産	-	-	-	県債	453,026	503,269	11.1%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	84,050	82,453	△1.9%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	64,120	65,461	2.1%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	53,328	54,488	2.2%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	10,792	10,973	1.7%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	-	-	-				
				負債合計	601,196	651,182	8.3%
				純資産合計	△ 601,196	△ 651,182	△8.3%
				負債及び純資産合計	-	-	-

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、補助金等が 0.04 億円（25.2 %）減少しています。要因としては、病害虫被害木駆除の補助実績額が減ったためです。

② 貸借対照表（資産の部）

-

③ 貸借対照表（負債の部）

R05決算の内訳は、県債が 5.6 億円で、負債の 85.7 %、退職手当引当金が 0.8 億円で 12.7 %を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

-

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

-

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 環境農政局
所属： 環境農政局水源環境保全課（直通 045-210-4352）
公会計事業： 水源林づくり推進費

1 主な事業内容

- ・水源林整備事業の実施等により、荒廃した私有林の森林整備を実施する。
- ・市町村が森林所有者と協力協約を締結して行う森林整備等に対して補助する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	5,941,306	6,074,928	6,129,933	2.2%	0.9%
人件費	424,301	423,503	411,177	△0.2%	△2.9%
物件費等 ※	1,079,347	1,043,837	1,032,628	△3.3%	△1.1%
物件費	868,559	868,559	890,294	0.0%	2.5%
維持補修費	193,674	172,401	128,048	△11.0%	△25.7%
減価償却費	2,727	2,876	2,127	5.5%	△26.0%
移転費用 ※	4,428,547	4,598,458	4,677,144	3.8%	1.7%
補助金等	141,959	166,488	137,098	17.3%	△17.7%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	27,205	37,246	37,345	36.9%	0.3%
使用料・手数料	97	89	89	△8.3%	0.0%
その他	27,109	37,158	37,256	37.1%	0.3%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 5,914,101	△ 6,037,681	△ 6,092,588	△2.1%	△0.9%
臨時損失	-	6	51	皆増	745.5%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 5,914,101	△ 6,037,687	△ 6,092,639	△2.1%	△0.9%
財源	-	-	-	-	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 5,914,101	△ 6,037,687	△ 6,092,639	△2.1%	△0.9%
一般財源充当調整額	5,863,186	5,981,452	6,009,093	2.0%	0.5%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	3,948,029	3,953,731	0.1%	固定負債	221,394	221,391	0.0%
有形固定資産	3,847,362	3,845,236	△0.1%	県債	-	-	-
事業用資産	3,844,827	3,843,149	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	3,838,843	3,838,843	0.0%	退職手当引当金	221,394	221,391	0.0%
建物	154,214	154,214	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 148,541	△ 150,220	1.1%	その他固定負債	-	-	-
工作物	9,401	9,401	0.0%	流動負債	28,240	29,051	2.9%
工作物減価償却累計額	△ 9,401	△ 9,401	0.0%	県債	-	-	-
その他	311	313	0.5%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	28,240	29,051	2.9%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	2,535	2,087	△17.7%				
無形固定資産	100,667	108,495	7.8%	負債合計	249,634	250,442	0.3%
投資その他の資産	-	-	-	純資産合計	3,698,395	3,703,289	0.1%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	3,948,029	3,953,731	0.1%
資産合計	3,948,029	3,953,731	0.1%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は維持補修費が0.4億円(25.7%)減少しています。要因としては、水源林に係る維持補修事業が減したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R05決算の内訳は、土地が38.4億円で、資産の97.1%を占めています。そのほか、無形固定資産が1.1億円、建物は0.04億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の内訳は、退職手当引当金が2.2億円で、負債の88.4%、賞与等引当金が0.3億円で11.6%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R05決算では、資産合計39.5億円から負債合計2.5億円を差し引いた37.0億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は93.7%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、無形固定資産が0.08億円(7.8%)増加しています。要因としては、水源林の確保業務を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 環境農政局
所属： 環境農政局森林再生課（直通 045-210-4336）
公会計事業： 治山費

1 主な事業内容

- ・ 治山事業（公共事業・単独事業）を実施する。
- ・ 飯山白山森林公園の維持管理事業を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	2,323,921	2,723,121	2,590,298	17.2%	△4.9%
人件費	186,457	205,513	191,740	10.2%	△6.7%
物件費等 ※	2,089,566	2,485,918	2,376,296	19.0%	△4.4%
物件費	53,416	77,860	122,485	45.8%	57.3%
維持補修費	29,810	443,497	364,270	1,387.7%	△17.9%
減価償却費	2,006,340	1,964,561	1,889,542	△2.1%	△3.8%
移転費用 ※	689	278	340	△59.6%	22.3%
補助金等	60	131	194	118.3%	47.9%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 2,323,921	△ 2,723,121	△ 2,590,298	△17.2%	4.9%
臨時損失	-	493,017	-	皆増	皆減
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 2,323,921	△ 3,216,139	△ 2,590,298	△38.4%	19.5%
財源	430,332	529,494	546,956	23.0%	3.3%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	430,332	529,494	546,956	23.0%	3.3%
本年度差額	△ 1,893,589	△ 2,686,644	△ 2,043,341	△41.9%	23.9%
一般財源充当調整額	2,068,471	2,801,239	2,300,532	35.4%	△17.9%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	35,061,629	33,889,944	△3.3%	固定負債	12,839,902	11,421,997	△11.0%
有形固定資産	35,061,629	33,889,944	△3.3%	県債	12,737,210	11,325,315	△11.1%
事業用資産	4,309	4,795	11.3%	長期未払金	-	-	-
土地	4,205	4,205	0.0%	退職手当引当金	102,691	96,682	△5.9%
建物	2,248	2,248	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 2,247	△ 2,247	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	3,949	3,949	0.0%	流動負債	1,122,429	1,108,906	△1.2%
工作物減価償却累計額	△ 3,849	△ 3,859	0.3%	県債	1,109,319	1,096,373	△1.2%
その他	3	3	0.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	496	皆増	賞与等引当金	13,110	12,532	△4.4%
インフラ資産	35,057,319	33,885,149	△3.3%	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	122,321,353	122,373,704	0.0%	負債合計	13,962,331	12,530,903	△10.3%
工作物減価償却累計額	△ 87,723,074	△ 89,619,917	2.2%	純資産合計	21,099,298	21,359,041	1.2%
その他	-	-	-	負債及び純資産合計	35,061,629	33,889,944	△3.3%
建設仮勘定	459,041	1,131,362	146.5%				
物品	0	0	0.0%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	35,061,629	33,889,944	△3.3%				

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は物件費が 0.4 億円（ 57.3 %）増加しています。要因としては、治山施設に係る調査等委託事業が増となったためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R05決算の内訳は、工作物が 327.5 億円で、資産の 96.6 %を占めています。そのほか、建設仮勘定が 11.3 億円、土地は 0.04 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R05決算の内訳は、県債が 124.2 億円で、負債の 99.1 %、退職手当引当金が 1.0 億円で 0.8 %を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

R05決算では、資産合計 338.9 億円から負債合計 125.3 億円を差し引いた 213.6 億円が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は 63.0 %です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、インフラ資産の建設仮勘定が 6.7 億円（ 146.5 %）増加しています。要因としては、治山施設の整備を実施したためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 環境農政局
所属： 環境農政局森林再生課（直通 045-210-4336）
公会計事業： 造林費

1 主な事業内容

- ・県有林の適正な管理・整備を行う。
- ・かながわ森林づくり公社が行っていた森林整備推進事業等を継続して県が行う。
- ・市町村や団体（森林組合や林業事業体等）及び個人が所有する森林で行われる森林整備事業に対して補助する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	621,530	583,522	621,424	△6.1%	6.5%
人件費	146,746	140,862	161,105	△4.0%	14.4%
物件費等 ※	297,239	275,598	288,458	△7.3%	4.7%
物件費	184,685	214,906	192,213	16.4%	△10.6%
維持補修費	69,795	12,479	42,798	△82.1%	243.0%
減価償却費	4,625	2,863	2,607	△38.1%	△8.9%
移転費用 ※	100,273	101,823	116,611	1.5%	14.5%
補助金等	100,273	101,823	116,611	1.5%	14.5%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	15,993	19,953	19,126	24.8%	△4.1%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	15,993	19,953	19,126	24.8%	△4.1%
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 605,538	△ 563,570	△ 602,298	6.9%	△6.9%
臨時損失	344	1,157	120	236.3%	△89.6%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 605,882	△ 564,727	△ 602,418	6.8%	△6.7%
財源	115,106	116,899	125,905	1.6%	7.7%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	115,106	116,899	125,905	1.6%	7.7%
本年度差額	△ 490,776	△ 447,828	△ 476,513	8.8%	△6.4%
一般財源充当調整額	655,009	704,178	653,271	7.5%	△7.2%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	1,033,639	1,044,148	1.0%	固定負債	3,969,920	3,673,470	△7.5%
有形固定資産	758,879	777,387	2.4%	県債	3,900,567	3,589,437	△8.0%
事業用資産	758,879	777,387	2.4%	長期未払金	-	-	-
土地	730,093	751,088	2.9%	退職手当引当金	69,353	84,034	21.2%
建物	28,262	28,262	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 28,262	△ 28,262	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	133,670	133,790	0.1%	流動負債	217,572	258,949	19.0%
工作物減価償却累計額	△ 104,978	△ 107,585	2.5%	県債	208,261	247,525	18.9%
その他	95	94	△0.5%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	9,312	11,424	22.7%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	0	0	0.0%				
無形固定資産	274,760	266,762	△2.9%	負債合計	4,187,492	3,932,419	△6.1%
投資その他の資産	-	-	-	純資産合計	△ 3,153,853	△ 2,888,270	8.4%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	1,033,639	1,044,148	1.0%
資産合計	1,033,639	1,044,148	1.0%				

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、維持補修費が 0.3 億円（ 243.0 %）増加しています。要因としては、植生保護柵設置等の森林の維持管理を行う費用が増となったためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R05決算の内訳は、土地が 7.5 億円で、資産の 71.9 %を占めています。そのほか、無形固定資産が 2.7 億円、工作物が 0.3 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R05決算の内訳は、県債が 38.4 億円で、負債の 97.6 %、退職手当引当金が 0.8 億円で 2.1 %を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

－

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、無形固定資産が 0.08 億円（ 2.9 %）減少しています。要因としては、分収林契約の満了による地上権の抹消が進んだためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 環境農政局
所属： 環境農政局森林再生課（直通 045-210-4336）
公会計事業： 林道費

1 主な事業内容

- ・林道開設延長を実施する。
- ・林道改良事業を実施する。
- ・林道維持管理を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	2,073,958	2,180,151	2,191,343	5.1%	0.5%
人件費	167,206	177,674	233,184	6.3%	31.2%
物件費等 ※	1,881,228	1,937,020	1,939,051	3.0%	0.1%
物件費	47,633	66,035	76,167	38.6%	15.3%
維持補修費	81,217	170,301	172,471	109.7%	1.3%
減価償却費	1,752,379	1,700,684	1,690,413	△2.9%	△0.6%
移転費用 ※	1,067	48,277	4,437	4,425.3%	△90.8%
補助金等	972	48,242	4,348	4,864.2%	△91.0%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	10,789	112,805	188,000	945.6%	66.7%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	10,789	112,805	188,000	945.6%	66.7%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 2,063,169	△ 2,067,346	△ 2,003,343	△0.2%	3.1%
臨時損失	-	38,445	10,462	皆増	△72.8%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 2,063,169	△ 2,105,792	△ 2,013,805	△2.1%	4.4%
財源	255,098	588,313	318,197	130.6%	△45.9%
税収等	99,887	-	-	皆減	-
国等補助金	155,211	588,313	318,197	279.0%	△45.9%
本年度差額	△ 1,808,071	△ 1,517,479	△ 1,695,608	16.1%	△11.7%
一般財源充当調整額	1,500,163	1,182,443	1,037,622	△21.2%	△12.2%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	28,896,745	28,184,716	△2.5%	固定負債	7,184,336	6,621,267	△7.8%
有形固定資産	28,896,745	28,184,716	△2.5%	県債	7,095,262	6,497,756	△8.4%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	89,074	123,511	38.7%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	433,413	976,593	125.3%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	421,878	960,678	127.7%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	11,535	15,915	38.0%
インフラ資産	28,896,745	28,184,047	△2.5%	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	133,518,364	134,541,909	0.8%	負債合計	7,617,750	7,597,860	△0.3%
工作物減価償却累計額	△ 105,039,464	△ 106,720,691	1.6%	純資産合計	21,278,996	20,586,857	△3.3%
その他	-	-	-	負債及び純資産合計	28,896,745	28,184,716	△2.5%
建設仮勘定	417,845	362,829	△13.2%				
物品	0	670	10,000以上				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	28,896,745	28,184,716	△2.5%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、物件費が 0.1 億円 (15.3 %) 増加しています。要因としては、林道に係る調査等委託事業が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R05決算の内訳は、工作物が 278.2 億円で、資産の 98.7 % を占めています。そのほか、建設仮勘定が 3.6 億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の内訳は、県債が 74.6 億円で、負債の 98.2 %、退職手当引当金 が 1.2 億円で 1.6 % を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R05決算では、資産合計 281.8 億円から負債合計 76.0 億円を差し引いた 205.9 億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は 73.0 % です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、建設仮勘定 が 0.6 億円 (13.2 %) 減少しています。要因としては、着手していた林道改良工事が完了し、建設仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 環境農政局
所属： 環境農政局水産課（直通 045-210-4536）
公会計事業： 漁港等整備費

1 主な事業内容

- ・漁港施設の改良工事を行う。
- ・漁港施設の長寿命化・維持補修工事を行う。
- ・海岸保全施設整備工事を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	3,158,253	2,719,903	2,889,417	△13.9%	6.2%
人件費	320,889	339,513	331,798	5.8%	△2.3%
物件費等 ※	2,243,457	2,118,298	2,168,804	△5.6%	2.4%
物件費	223,790	230,775	182,837	3.1%	△20.8%
維持補修費	488,612	197,190	245,910	△59.6%	24.7%
減価償却費	1,531,056	1,690,333	1,740,057	10.4%	2.9%
移転費用 ※	468,643	223,549	358,530	△52.3%	60.4%
補助金等	468,643	223,549	358,530	△52.3%	60.4%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	252,056	140,065	134,493	△44.4%	△4.0%
使用料・手数料	145,605	139,531	133,080	△4.2%	△4.6%
その他	106,451	533	1,413	△99.5%	165.0%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 2,906,197	△ 2,579,838	△ 2,754,923	11.2%	△6.8%
臨時損失	9,880	0	-	△100.0%	皆減
臨時利益	2,218	110,000	-	4,859.4%	皆減
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 2,913,859	△ 2,469,838	△ 2,754,923	15.2%	△11.5%
財源	973,609	783,286	842,816	△19.5%	7.6%
税収等	66,378	60,053	48,285	△9.5%	△19.6%
国等補助金	907,231	723,233	794,532	△20.3%	9.9%
本年度差額	△ 1,940,250	△ 1,686,552	△ 1,912,107	13.1%	△13.4%
一般財源充当調整額	1,898,124	2,523,765	2,329,712	33.0%	△7.7%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	50,709,743	50,236,967	△0.9%	固定負債	13,443,023	12,368,907	△8.0%
有形固定資産	50,709,743	50,236,967	△0.9%	県債	13,277,834	12,201,415	△8.1%
事業用資産	651,481	752,165	15.5%	長期未払金	-	-	-
土地	221,728	221,728	0.0%	退職手当引当金	165,189	167,492	1.4%
建物	984,428	1,177,574	19.6%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 680,384	△ 697,704	2.5%	その他固定負債	-	-	-
工作物	403,319	403,319	0.0%	流動負債	976,010	1,157,949	18.6%
工作物減価償却累計額	△ 393,704	△ 395,293	0.4%	県債	952,216	1,134,626	19.2%
その他	47,777	41,590	△12.9%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	68,317	951	△98.6%	賞与等引当金	23,794	23,323	△2.0%
インフラ資産	49,998,174	49,437,153	△1.1%	預り金	-	-	-
土地	13,600,260	13,600,260	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	137,929	137,929	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 52,479	△ 55,878	6.5%				
工作物	97,182,436	97,571,298	0.4%				
工作物減価償却累計額	△ 61,463,693	△ 63,159,852	2.8%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	593,720	1,343,395	126.3%				
物品	60,088	47,649	△20.7%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-	負債合計	14,419,033	13,526,856	△6.2%
流動資産	-	-	-	純資産合計	36,290,710	36,710,110	1.2%
資産合計	50,709,743	50,236,967	△0.9%	負債及び純資産合計	50,709,743	50,236,967	△0.9%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、物件費が 0.5 億円 (20.8 %) 減少しています。要因としては、かながわ漁業就業促進センター運営業務委託の廃止、高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物処分がなくなったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R05決算の資産の内訳は工作物が 344.2 億円で、資産の 68.5 % を占めています。そのほか、土地が 138.2 億円、建物は 5.6 億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の負債の内訳は、県債が 133.4 億円で 98.6 %、退職手当引当金が 1.7 億円で 1.2 % を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R05決算では、資産合計 502.4 億円から負債合計 135.3 億円を差し引いた 367.1 億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は 73.1 % です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、建設仮勘定が 6.8 億円 (103.1 %) 増加しています。要因としては、小田原漁港におけるケーソンブロック築造工事、人工リーフ整備工事を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) ④の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 環境農政局
所属： 環境農政局農地課（直通 045-210-4468）
公会計事業： 農村振興整備費

1 主な事業内容

- ・基幹用水路等の整備に必要な工事を実施する。
- ・畑地かんがい施設等の整備を実施する。
- ・農道の新規開設のための工事を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	2,201,155	2,070,024	1,902,563	△6.0%	△8.1%
人件費	455,893	465,014	427,013	2.0%	△8.2%
物件費等 ※	1,347,039	1,238,821	1,146,400	△8.0%	△7.5%
物件費	156,023	156,420	133,296	0.3%	△14.8%
維持補修費	115,150	148,829	102,854	29.2%	△30.9%
減価償却費	838,462	825,609	831,234	△1.5%	0.7%
移転費用 ※	352,319	332,336	303,691	△5.7%	△8.6%
補助金等	347,515	332,253	299,263	△4.4%	△9.9%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	42,764	44,136	44,273	3.2%	0.3%
使用料・手数料	42,733	44,097	44,208	3.2%	0.3%
その他	31	39	65	28.6%	65.2%
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 2,158,391	△ 2,025,888	△ 1,858,290	6.1%	8.3%
臨時損失	0	36,569	-	10,000%以上	皆減
臨時利益	94,102	1,774	-	△98.1%	皆減
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 2,064,289	△ 2,060,682	△ 1,858,290	0.2%	9.8%
財源	1,207,751	1,419,862	1,307,732	17.6%	△7.9%
税収等	248,329	291,764	264,397	17.5%	△9.4%
国等補助金	959,422	1,128,098	1,043,335	17.6%	△7.5%
本年度差額	△ 856,538	△ 640,820	△ 550,558	25.2%	14.1%
一般財源充当調整額	2,584,506	3,350,430	2,394,793	29.6%	△28.5%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	39,801,284	40,353,258	1.4%	固定負債	14,031,915	12,342,069	△12.0%
有形固定資産	39,399,385	39,929,802	1.3%	県債	13,793,852	12,115,217	△12.2%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	238,063	226,852	△4.7%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	863,785	1,376,570	59.4%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	833,073	1,347,453	61.7%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	30,712	29,117	△5.2%
インフラ資産	39,398,585	39,929,672	1.3%	預り金	-	-	-
土地	19,300,448	19,145,192	△0.8%	その他流動負債	-	-	-
建物	53,463	53,463	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 46,745	△ 47,295	1.2%	負債合計	14,895,701	13,718,639	△7.9%
工作物	45,655,652	47,291,020	3.6%	純資産合計	24,905,583	26,634,618	6.9%
工作物減価償却累計額	△ 27,590,002	△ 28,402,450	2.9%	負債及び純資産合計	39,801,284	40,353,258	1.4%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	2,025,769	1,889,741	△6.7%				
物品	800	129	△83.9%				
無形固定資産	401,899	423,456	5.4%				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	39,801,284	40,353,258	1.4%				

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、維持補修費が 0.5 億円（ 30.9 %）減少しています。要因としては、令和 4 年度に水路補修等の工事を集約して行ったためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R05決算の内訳は、土地が 191.5 億円で、資産の 47.4 %を占めています。そのほか、工作物が 188.9 億円、建設仮勘定は 18.9 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R05決算の内訳は、県債が 134.6 億円で 98.1 %、退職手当引当金が 2.3 億円で 1.7 %を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

R05決算では、資産合計 403.5 億円から負債合計 137.2 億円を差し引いた 266.3 億円が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は 66.0 %です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、工作物が 16.4 億円（ 3.6 %）増加しています。要因としては、水路工事等の完成により新たに工作物を取得したためです。

（注 1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注 2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注 3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 環境農政局
所属： 環境農政局総務室（直通 045-210-4023）
公会計事業： 農林水産災害復旧費

1 主な事業内容

農林水産施設の災害復旧を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	98,953	94,076	22,778	△4.9%	△75.8%
人件費	66,267	44,523	11,003	△32.8%	△75.3%
物件費等 ※	8,400	612	1,620	△92.7%	164.6%
物件費	8,360	-	-	皆減	-
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	40	612	1,620	1,430.0%	164.6%
移転費用 ※	23,568	48,142	8,830	104.3%	△81.7%
補助金等	23,568	48,142	8,830	104.3%	△81.7%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 98,953	△ 94,076	△ 22,778	4.9%	75.8%
臨時損失	428,432	719,007	143,267	67.8%	△80.1%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 527,385	△ 813,083	△ 166,045	△54.2%	79.6%
財源	762,842	614,184	292,181	△19.5%	△52.4%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	762,842	614,184	292,181	△19.5%	△52.4%
本年度差額	235,456	△ 198,899	126,136	△184.5%	163.4%
一般財源充当調整額	67,098	△ 53,814	210,624	△180.2%	491.4%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	330,146	651,255	97.3%	固定負債	1,371,527	1,335,713	△2.6%
有形固定資産	330,146	651,255	97.3%	県債	1,347,111	1,329,533	△1.3%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	24,417	6,180	△74.7%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	41,879	41,330	△1.3%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	38,892	40,559	4.3%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	2,987	771	△74.2%
インフラ資産	330,146	651,255	97.3%	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	1,413,406	1,377,043	△2.6%
工作物	80,977	80,977	0.0%	純資産合計	△ 1,083,260	△ 725,788	33.0%
工作物減価償却累計額	△ 772	△ 2,392	209.8%	負債及び純資産合計	330,146	651,255	97.3%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	249,942	572,670	129.1%				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	330,146	651,255	97.3%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、補助金等が 0.4 億円 (81.7 %) 減少しています。要因としては、災害復旧に係る市町への補助金が減となったためです。

② 貸借対照表 (資産の部)

R05決算の内訳は、建設仮勘定が 5.7 億円で、資産の 87.9 % を占めています。

③ 貸借対照表 (負債の部)

R05決算の内訳は、県債が 13.7 億円で、負債の 99.5 %、退職手当引当金が 0.06 億円で、0.4 % を占めています。

④ 貸借対照表 (純資産合計)

－

⑤ 貸借対照表 (資産の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、建設仮勘定が 3.2 億円 (129.1 %) 増加しています。要因としては、令和5年の台風7号等による災害復旧事業を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 水源環境保全・再生事業会計
局： 環境農政局
所属： 環境農政局水源環境保全課（直通 045-210-4352）
公会計事業： 水源環境事業（水源）

1 主な事業内容

- ・水源環境保全・再生かながわ県民会議を実施する。
- ・水源林確保業務実施等により、荒廃した私有林を確保する。
- ・水源林整備事業の実施等により、荒廃した私有林の森林整備を実施する。
- ・山梨県との共同事業において、荒廃した森林を対象に、間伐や間伐に必要な作業道の整備をする。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	2,797,874	2,736,995	2,854,532	△2.2%	4.3%
人件費	27,604	29,700	34,015	7.6%	14.5%
物件費等 ※	381,850	407,737	432,143	6.8%	6.0%
物件費	354,963	407,561	421,068	14.8%	3.3%
維持補修費	26,711	-	9,026	皆減	皆増
減価償却費	176	176	2,050	0.0%	1,061.6%
移転費用 ※	2,384,502	2,294,743	2,382,713	△3.8%	3.8%
補助金等	2,384,502	2,294,743	2,382,713	△3.8%	3.8%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	1,474	3,252	3,722	120.6%	14.5%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	1,474	3,252	3,722	120.6%	14.5%
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 2,796,400	△ 2,733,743	△ 2,850,810	2.2%	△4.3%
臨時損失	-	1	-	皆増	皆減
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 2,796,400	△ 2,733,744	△ 2,850,810	2.2%	△4.3%
財源	4,286,588	4,431,970	4,540,046	3.4%	2.4%
税収等	4,286,588	4,431,970	4,540,046	3.4%	2.4%
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	1,490,188	1,698,226	1,689,236	14.0%	△0.5%
一般財源充当調整額	13,994	104,388	699	645.9%	△99.3%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	2,394,538	2,811,579	17.4%	固定負債	-	-	-
有形固定資産	108,913	137,198	26.0%	県債	-	-	-
事業用資産	107,497	124,889	16.2%	長期未払金	-	-	-
土地	102,456	124,831	21.8%	退職手当引当金	-	-	-
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	-	-	-
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	-	-	-
その他	58	58	0.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	4,983	-	皆減	賞与等引当金	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	1,416	12,309	769.1%				
無形固定資産	3,503	3,503	0.0%				
投資その他の資産	2,282,122	2,670,879	17.0%	負債合計	-	-	-
流動資産	203,344	175,540	△13.7%	純資産合計	2,597,882	2,987,120	15.0%
資産合計	2,597,882	2,987,120	15.0%	負債及び純資産合計	2,597,882	2,987,120	15.0%

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は補助金等が 0.9 億円（ 3.8 %）増加しています。要因としては、水源林に係る補助金等が増となったためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R05決算の内訳は、投資その他の資産が 26.7 億円で、資産の 89.4 %を占めています。そのほか、土地が 1.2 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

－

④ 貸借対照表（純資産合計）

R05決算では、資産合計 29.9 億円と同額が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は 100.0 %です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、投資その他の資産が 3.9 億円（ 17.0 %）増加しています。要因としては、水源環境保全・再生基金の増によるものです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 県土整備局
所属： 県土整備局県土整備経理課（直通 045-210-6078）
公会計事業： 県土整備事業運営費

1 主な事業内容

・土木事務所等の庁舎整備を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	405,645	376,197	411,383	△7.3%	9.4%
人件費	20,330	20,357	32,306	0.1%	58.7%
物件費等 ※	368,011	340,806	363,612	△7.4%	6.7%
物件費	7,542	170	5,742	△97.7%	3,277.5%
維持補修費	-	299	-	皆増	皆減
減価償却費	360,469	340,337	357,871	△5.6%	5.2%
移転費用 ※	1,173	-	-	皆減	-
補助金等	-	-	-	-	-
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 405,645	△ 376,197	△ 411,383	7.3%	△9.4%
臨時損失	-	-	0	-	皆増
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 405,645	△ 376,197	△ 411,383	7.3%	△9.4%
財源	-	-	3,184	-	皆増
税収等	-	-	3,184	-	皆増
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 405,645	△ 376,197	△ 408,199	7.3%	△8.5%
一般財源充当調整額	410,327	483,811	647,140	17.9%	33.8%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	16,101,757	16,483,035	2.4%	固定負債	5,367,645	5,550,372	3.4%
有形固定資産	16,101,757	16,483,035	2.4%	県債	5,357,221	5,530,825	3.2%
事業用資産	16,101,757	16,483,035	2.4%	長期未払金	-	-	-
土地	9,346,325	9,346,325	0.0%	退職手当引当金	10,424	19,547	87.5%
建物	12,742,936	13,480,168	5.8%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 6,458,500	△ 6,794,392	5.2%	その他固定負債	-	-	-
工作物	879,836	1,079,985	22.7%	流動負債	594,723	563,913	△5.2%
工作物減価償却累計額	△ 610,180	△ 631,186	3.4%	県債	593,386	561,521	△5.4%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	201,339	2,135	△98.9%	賞与等引当金	1,337	2,392	78.9%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	5,962,368	6,114,285	2.5%
工作物	-	-	-	純資産合計	10,139,389	10,368,750	2.3%
工作物減価償却累計額	-	-	-	負債及び純資産合計	16,101,757	16,483,035	2.4%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	16,101,757	16,483,035	2.4%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、物件費が 0.06 億円 (3,227.5 %) 増加しています。要因としては、災害用応急備蓄資機材倉庫応急仮設橋等移転業務の実施、物品棚の購入等です。

② 貸借対照表(資産の部)

R05決算の内訳は、土地が 93.5 億円 で、資産の 56.7 % を占めています。そのほか、建物が 66.9 億円、工作物は 4.5 億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の内訳は、県債が 60.9 億円で、負債の 99.6 % を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R05決算では、資産合計 164.8 億円から負債合計 61.1 億円を差し引いた 103.7 億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は 62.9 % です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、建設仮勘定が 2.0 億円 (98.9 %) 減少しています。要因としては、足柄上合同庁舎車庫・倉庫他増築工事等が完了し、建設仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) ④の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 県土整備局
所属： 県土整備局県土整備経理課（直通 045-210-6078）
公会計事業： 公共土木災害復旧費

1 主な事業内容

・県管理公共土木施設の災害復旧工事を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	194,484	62,344	9,737	△67.9%	△84.4%
人件費	108,822	59,187	6,406	△45.6%	△89.2%
物件費等 ※	82,964	-	-	皆減	-
物件費	82,964	-	-	皆減	-
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	-	-	-	-	-
補助金等	-	-	-	-	-
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 194,484	△ 62,344	△ 9,737	67.9%	84.4%
臨時損失	1,970,609	264,318	-	△86.6%	皆減
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 2,165,093	△ 326,662	△ 9,737	84.9%	97.0%
財源	1,594,730	130,859	17,326	△91.8%	△86.8%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	1,594,730	130,859	17,326	△91.8%	△86.8%
本年度差額	△ 570,363	△ 195,804	7,589	65.7%	103.9%
一般財源充当調整額	191,947	123,555	226,571	△35.6%	83.4%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	-	-	-	固定負債	4,236,851	3,981,667	△6.0%
有形固定資産	-	-	-	県債	4,206,940	3,978,122	△5.4%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	29,911	3,545	△88.1%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	114,580	105,795	△7.7%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	110,799	105,335	△4.9%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	3,781	460	△87.8%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	-	-	-				
				負債合計	4,351,431	4,087,462	△6.1%
				純資産合計	△ 4,351,431	△ 4,087,462	6.1%
				負債及び純資産合計	-	-	-

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、経常経費の総額が 0.5 億円(84.4 %)減少しています。要因としては、災害復旧事業の対象となる被害が発生しなかったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

-

③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の内訳は、県債が 40.8 億円で、負債の 99.9 %を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

-

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 県土整備局
所属： 県土整備局用地課（直通 045-210-6145）
公会計事業： 用地等事業費

1 主な事業内容

- ・県土整備事業用地の取得及び損失補償の審査・指導を行う。
- ・土地収用法の施行に関する事務を行う。
- ・廃道・廃川敷地等の県有財産及び国土交通省所管の公共用財産の管理・処分事務等を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	1,058,238	195,889	190,343	△81.5%	△2.8%
人件費	162,458	177,224	166,004	9.1%	△6.3%
物件費等 ※	10,400	18,658	24,219	79.4%	29.8%
物件費	4,762	11,228	14,642	135.8%	30.4%
維持補修費	3,335	5,131	7,322	53.8%	42.7%
減価償却費	2,303	2,299	2,256	△0.2%	△1.9%
移転費用 ※	5	3	5	△40.0%	66.7%
補助金等	5	3	5	△40.0%	66.7%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	39,349	40,760	60,572	3.6%	48.6%
使用料・手数料	11,709	11,718	11,748	0.1%	0.3%
その他	27,640	29,042	48,825	5.1%	68.1%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 1,018,889	△ 155,128	△ 129,771	84.8%	16.3%
臨時損失	9,857	3,793	7,461	△61.5%	96.7%
臨時利益	14,694	80,248	203,307	446.1%	153.3%
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 1,014,052	△ 78,673	66,075	92.2%	184.0%
財源	-	-	-	-	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 1,014,052	△ 78,673	66,075	92.2%	184.0%
一般財源充当調整額	△ 2,797	19,042	△ 203,109	780.9%	△1,166.6%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	5,252,149	5,199,248	△1.0%	固定負債	83,158	84,848	2.0%
有形固定資産	5,251,482	5,198,741	△1.0%	県債	-	-	-
事業用資産	5,251,137	5,198,741	△1.0%	長期未払金	-	-	-
土地	5,203,224	5,153,084	△1.0%	退職手当引当金	83,158	84,848	2.0%
建物	3,182	3,182	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 3,182	△ 3,182	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	71,330	71,330	0.0%	流動負債	12,664	13,475	6.4%
工作物減価償却累計額	△ 23,417	△ 25,673	9.6%	県債	-	-	-
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	12,664	13,475	6.4%
インフラ資産	345	-	皆減	預り金	-	-	-
土地	345	-	皆減	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	667	507	△24.0%	負債合計	95,822	98,323	2.6%
流動資産	161	161	0.0%	純資産合計	5,156,488	5,101,086	△1.1%
資産合計	5,252,310	5,199,409	△1.0%	負債及び純資産合計	5,252,310	5,199,409	△1.0%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は物件費が 0.3 億円 (30.4 %) 増加しています。要因としては、業務委託による調査設計費用が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R05決算の内訳は、土地が 51.5 億円で、資産の 99.1 % を占めています。そのほか、工作物が 0.5 億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の内訳は、退職手当引当金が 0.8 億円で、負債の 86.3 %、賞与等引当金が 0.1 億円で 13.7 % を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R05決算では、資産合計 52.0 億円から負債合計 1.0 億円を差し引いた 51.0 億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は 98.1 % です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、工作物減価償却累計額が 0.02 億円 (9.6 %) 増加しています。要因としては、主に駐車場のかこいに係る減価償却が進んだためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) ④の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 県土整備局
所属： 県土整備局都市公園課（直通 045-210-6221）
公会計事業： 公園費

1 主な事業内容

- ・県立都市公園等の維持・管理運営業務を行う。
- ・県立都市公園等の施設整備を行う。
- ・海洋総合文化ゾーン体験学習施設の維持・管理運営業務を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	4,891,324	4,720,511	4,770,724	△3.5%	1.1%
人件費	473,774	458,206	452,158	△3.3%	△1.3%
物件費等 ※	4,308,167	4,222,434	4,224,800	△2.0%	0.1%
物件費	2,418,694	2,332,919	2,420,943	△3.5%	3.8%
維持補修費	702,142	802,814	749,531	14.3%	△6.6%
減価償却費	1,187,330	1,086,701	1,054,326	△8.5%	△3.0%
移転費用 ※	67,997	2,954	59,705	△95.7%	1,921.2%
補助金等	67,997	2,954	38,169	△95.7%	1,192.1%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	195,404	216,799	249,816	10.9%	15.2%
使用料・手数料	180,904	196,014	228,389	8.4%	16.5%
その他	14,500	20,785	21,427	43.3%	3.1%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 4,695,920	△ 4,503,711	△ 4,520,908	4.1%	△0.4%
臨時損失	19,054	5,714	19,959	△70.0%	249.3%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 4,714,974	△ 4,509,425	△ 4,540,867	4.4%	△0.7%
財源	427,394	403,576	401,163	△5.6%	△0.6%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	427,394	403,576	401,163	△5.6%	△0.6%
本年度差額	△ 4,287,580	△ 4,105,849	△ 4,139,704	4.2%	△0.8%
一般財源充当調整額	5,496,385	5,558,763	5,179,468	1.1%	△6.8%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	91,590,522	91,322,264	△0.3%	固定負債	8,866,504	7,146,694	△19.4%
有形固定資産	91,279,516	91,011,258	△0.3%	県債	8,595,194	6,877,281	△20.0%
事業用資産	4,740,372	4,777,697	0.8%	長期未払金	53,578	48,741	△9.0%
土地	4,729,518	4,729,518	0.0%	退職手当引当金	217,732	220,672	1.4%
建物	2,235	2,235	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 2,235	△ 2,235	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	12,036	12,036	0.0%	流動負債	867,151	1,283,447	48.0%
工作物減価償却累計額	△ 9,576	△ 9,722	1.5%	県債	829,988	1,246,386	50.2%
その他	-	-	-	未払金	6,052	4,837	△20.1%
建設仮勘定	8,393	45,865	446.4%	賞与等引当金	31,111	32,224	3.6%
インフラ資産	86,517,779	86,210,068	△0.4%	預り金	-	-	-
土地	71,618,580	71,702,796	0.1%	その他流動負債	-	-	-
建物	21,164,292	21,164,292	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 14,184,241	△ 14,690,412	3.6%	負債合計	9,733,655	8,430,141	△13.4%
工作物	45,701,909	45,740,963	0.1%	純資産合計	81,856,884	82,892,123	1.3%
工作物減価償却累計額	△ 39,617,018	△ 40,160,205	1.4%	負債及び純資産合計	91,590,539	91,322,264	△0.3%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,834,257	2,452,634	33.7%				
物品	21,365	23,492	10.0%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	311,006	311,006	0.0%				
流動資産	17	-	皆減				
資産合計	91,590,539	91,322,264	△0.3%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、補助金等が 3.5 億円(1,192.1 %)増加しています。要因としては、大磯町が整備する明治大磯記念邸園の整備の進捗により、交付額が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R05決算の内訳は、土地が 764.3 億円で、資産の 83.7 %を占めています。そのほか、建物が 64.7 億円、投資その他の資産は 3.1 億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の負債の内訳は、県債が 81.2 億円で 96.4 %、退職手当引当金が 2.2 億円で 2.6 %を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R05決算では、資産合計 913.2 億円から負債合計 84.3 億円を差し引いた 828.9 億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計／資産合計)は、 90.8 %です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、インフラ資産における建設仮勘定が 6.2 億円(33.7 %)増加したことです。これは、公園施設の老朽化に伴う各種更新工事が増加したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 県土整備局
所属： 県土整備局道路企画課（直通 045-210-6406）
公会計事業： 道路企画費

1 主な事業内容

- ・県内道路計画の策定や高速道路事業の促進に資する調査を行う。
- ・国が直轄事業として実施する一般国道の新設、改築等に要する費用の一部を負担する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	10,979,931	10,727,119	10,731,082	△2.3%	0.0%
人件費	186,845	201,349	199,532	7.8%	△0.9%
物件費等 ※	11,442	4,723	11,338	△58.7%	140.1%
物件費	11,391	4,672	11,287	△59.0%	141.6%
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	50	50	50	0.0%	0.0%
移転費用 ※	10,289,786	10,101,714	10,130,271	△1.8%	0.3%
補助金等	10,289,786	10,101,714	10,130,271	△1.8%	0.3%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	21,814	10,751	-	△50.7%	皆減
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	21,814	10,751	-	△50.7%	皆減
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 10,958,118	△ 10,716,369	△ 10,731,082	2.2%	△0.1%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 10,958,118	△ 10,716,369	△ 10,731,082	2.2%	△0.1%
財源	-	-	-	-	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 10,958,118	△ 10,716,369	△ 10,731,082	2.2%	△0.1%
一般財源充当調整額	14,250,813	16,334,972	15,240,203	14.6%	△6.7%

(注) ※印の低位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	134,240,551	134,240,501	0.0%	固定負債	130,397,514	131,098,573	0.5%
有形固定資産	551	501	△9.2%	県債	130,312,995	131,007,544	0.5%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	84,520	91,028	7.7%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	15,073,058	9,866,555	△34.5%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	15,060,042	9,851,806	△34.6%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	13,016	14,749	13.3%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	551	501	△9.2%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	134,240,000	134,240,000	0.0%	負債合計	145,470,572	140,965,127	△3.1%
流動資産	-	-	-	純資産合計	△ 11,230,021	△ 6,724,626	40.1%
資産合計	134,240,551	134,240,501	0.0%	負債及び純資産合計	134,240,551	134,240,501	0.0%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、補助金等が0.3億円(0.3%)増加しています。要因としては、首都圏中央連絡自動車道等の建設にかかる道路関係国直轄事業負担金の負担額が増となったためです。
なお、R04決算の経常収入(その他)は、道路事業実施協定に基づく受託収入でしたが、R05決算は当該事業が無かったため、皆減となっています。

② 貸借対照表(資産の部)

R05決算の内訳は、投資その他の資産が1,342.4億円で、資産の99.9%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の内訳は、県債が1,408.6億円で、負債の99.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

－

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、物品が0.0005億円(9.2%)減少しています。要因としては、備品の減価償却が進んだためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 県土整備局
所属： 県土整備局道路管理課・道路整備課（直通 045-210-6355・6431）
公会計事業： 道路費

1 主な事業内容

- ・各種道路施設の点検や維持修繕、耐震対策など、適正な維持管理を行う。
- ・通学路の安全対策や歩道の整備、交差点の改良等を行う。
- ・道路の新設、現道の拡幅及び線形改良を行う。
- ・鉄道と道路の平面交差による道路交通障害箇所の立体交差化を図る。
- ・都市計画道路の新設・改良を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	38,571,884	39,159,680	40,535,606	1.5%	3.5%
人件費	2,450,972	2,571,476	2,553,402	4.9%	△0.7%
物件費等 ※	33,661,339	34,313,610	36,024,065	1.9%	5.0%
物件費	5,116,792	5,645,720	5,505,253	10.3%	△2.5%
維持補修費	7,978,200	8,047,780	10,595,616	0.9%	31.7%
減価償却費	20,542,170	20,616,865	19,839,747	0.4%	△3.8%
移転費用 ※	308,455	365,794	340,768	18.6%	△6.8%
補助金等	143,877	212,412	220,881	47.6%	4.0%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	967,337	1,033,458	1,047,808	6.8%	1.4%
使用料・手数料	848,408	847,103	851,528	△0.2%	0.5%
その他	118,929	186,355	196,280	56.7%	5.3%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 37,604,547	△ 38,126,222	△ 39,487,798	△1.4%	△3.6%
臨時損失	4,608	2,834,864	33,888	10,000%以上	△98.8%
臨時利益	527,932	180,218	-	△65.9%	皆減
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 37,081,223	△ 40,780,868	△ 39,521,686	△10.0%	3.1%
財源	4,291,149	4,913,136	5,822,318	14.5%	18.5%
税収等	28,951	98,829	118,728	241.4%	20.1%
国等補助金	4,262,198	4,814,307	5,703,590	13.0%	18.5%
本年度差額	△ 32,790,074	△ 35,867,733	△ 33,699,368	△9.4%	6.0%
一般財源充当調整額	54,143,652	57,156,009	51,095,056	5.6%	△10.6%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	615,477,843	607,615,070	△1.3%	固定負債	277,038,550	254,898,777	△8.0%
有形固定資産	615,353,056	607,488,783	△1.3%	県債	275,801,512	253,642,298	△8.0%
事業用資産	657,273	681,096	3.6%	長期未払金	-	-	-
土地	644,608	644,608	0.0%	退職手当引当金	1,237,038	1,256,480	1.6%
建物	30,634	55,537	81.3%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 17,969	△ 19,049	6.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	22,443,548	19,545,120	△12.9%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	22,271,518	19,369,270	△13.0%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	172,030	175,850	2.2%
インフラ資産	614,602,801	606,710,776	△1.3%	預り金	-	-	-
土地	191,699,478	196,527,134	2.5%	その他流動負債	-	-	-
建物	15,633,690	15,633,690	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 8,929,926	△ 9,351,363	4.7%				
工作物	1,276,388,720	1,287,590,515	0.9%				
工作物減価償却累計額	△ 934,181,413	△ 953,780,802	2.1%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	73,992,252	70,091,602	△5.3%				
物品	92,982	96,911	4.2%				
無形固定資産	117,474	118,190	0.6%				
投資その他の資産	7,313	8,097	10.7%	負債合計	299,482,098	274,443,897	△8.4%
流動資産	2,401	3,520	46.6%	純資産合計	315,998,146	333,174,693	5.4%
資産合計	615,480,244	607,618,590	△1.3%	負債及び純資産合計	615,480,244	607,618,590	△1.3%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、維持補修費が 25.5 億円 (31.7 %) 増加しています。要因としては、PCB塗替工事に係る工事費が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R05決算の内訳は、工作物が 3,338.1 億円で、資産の 54.9 % を占めています。そのほか、土地が 1,971.7 億円、建設仮勘定は 700.9 億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の内訳は、県債が 2,730.1 億円で、負債の 99.5 %、退職手当引当金が 12.6 億円で 0.5 % を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R05決算では、資産合計 6,076.2 億円から負債合計 2,744.4 億円を差し引いた 3,331.7 億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は 54.8 % です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、建設仮勘定が 39.0 億円 (5.3 %) 減少しています。要因としては、三浦縦貫道路Ⅱ期北側区間の整備が完了し、建設仮勘定から工作物に振り替えられたことによるものです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 県土整備局
所属： 県土整備局河港課(直通 045-210-6475)
公会計事業： 河川費

1 主な事業内容

- ・遊水地の整備や流路のボトルネック箇所の鉄道橋架替等の大規模事業について、重点的、集中的に実施する。
- ・堆積土砂の除去や施設の機能を維持するための護岸補修等、適切な維持管理を実施する。
- ・総合的な土砂管理を推進するため、相模川及び酒匂川で置き砂等を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	54,108,662	52,654,188	49,292,966	△2.7%	△6.4%
人件費	1,291,689	1,321,145	1,286,655	2.3%	△2.6%
物件費等 ※	48,211,135	47,155,235	43,775,741	△2.2%	△7.2%
物件費	4,261,794	4,510,650	5,367,420	5.8%	19.0%
維持補修費	6,680,409	6,219,072	6,791,868	△6.9%	9.2%
減価償却費	32,004,237	31,164,422	30,871,627	△2.6%	△0.9%
移転費用 ※	3,975,256	3,638,720	3,748,401	△8.5%	3.0%
補助金等	3,691,908	3,353,418	3,547,735	△9.2%	5.8%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	646,512	631,735	678,222	△2.3%	7.4%
使用料・手数料	593,250	582,511	589,788	△1.8%	1.2%
その他	53,262	49,224	88,435	△7.6%	79.7%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 53,462,150	△ 52,022,453	△ 48,614,744	2.7%	6.6%
臨時損失	88	10,639	0	10,000%以上	△100.0%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 53,462,238	△ 52,033,092	△ 48,614,744	2.7%	6.6%
財源	8,820,617	8,544,412	8,205,794	△3.1%	△4.0%
税収等	1,732,860	1,774,612	1,518,202	2.4%	△14.4%
国等補助金	7,087,757	6,769,799	6,687,592	△4.5%	△1.2%
本年度差額	△ 44,641,621	△ 43,488,680	△ 40,408,950	2.6%	7.1%
一般財源充当調整額	29,272,285	28,167,754	25,783,954	△3.8%	△8.5%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	498,658,319	477,619,328	△4.2%	固定負債	156,759,337	154,757,879	△1.3%
有形固定資産	498,571,535	477,540,593	△4.2%	県債	156,121,824	154,129,448	△1.3%
事業用資産	3,369,770	3,369,723	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	3,348,616	3,348,616	0.0%	退職手当引当金	637,512	628,431	△1.4%
建物	44,415	44,415	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 24,883	△ 26,083	4.8%	その他固定負債	-	-	-
工作物	10,279	10,779	4.9%	流動負債	14,052,312	9,498,991	△32.4%
工作物減価償却累計額	△ 10,279	△ 10,779	4.9%	県債	13,963,557	9,410,490	△32.6%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	1,623	2,774	71.0%	賞与等引当金	88,756	88,501	△0.3%
インフラ資産	494,844,035	473,834,980	△4.2%	預り金	-	-	-
土地	12,478	12,478	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	2,753,370	2,753,370	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 819,342	△ 878,368	7.2%				
工作物	2,592,822,179	2,596,260,566	0.1%				
工作物減価償却累計額	△ 2,137,491,593	△ 2,168,156,316	1.4%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	37,566,943	43,843,249	16.7%				
物品	357,730	335,891	△6.1%				
無形固定資産	8,721	6,541	△25.0%				
投資その他の資産	78,063	72,194	△7.5%	負債合計	170,811,649	164,256,871	△3.8%
流動資産	1,230	1,239	0.7%	純資産合計	327,847,901	313,363,696	△4.4%
資産合計	498,659,549	477,620,567	△4.2%	負債及び純資産合計	498,659,549	477,620,567	△4.2%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、物件費が 8.6 億円 (19.0 %) 増加しています。要因としては、河川修繕等に伴う測量委託を実施したことによるものです。

② 貸借対照表(資産の部)

R05決算の内訳は、工作物が 4,281.0 億円で、資産の 89.6 % を占めています。そのほか、建設仮勘定が 438.5 億円、土地は 33.6 億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の内訳は、県債が 1,635.4 億円で、負債の 99.6 %、退職手当引当金が 6.3 億円で 0.4 % を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R05決算では、資産合計 4,776.2 億円から負債合計 1,642.6 億円を差し引いた 3,133.6 億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は 65.6 % です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、建設仮勘定が 62.8 億円 (16.7 %) 増加しています。要因としては、河川改修工事を実施しているためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 県土整備局
所属： 県土整備局河港課（直通 045-210-6514）
公会計事業： 海岸費

1 主な事業内容

- ・津波や高潮等による被害を防止・軽減するため、護岸等の海岸保全施設の改良や養浜等を実施する。
- ・砂浜の整正や海岸保全施設の補修等を実施する。
- ・湘南海岸砂防林を保全するため、育林工や飛砂防止柵等の整備及び林内の清掃等を実施する。
- ・総合土砂管理の取組を県民に周知し、意見交換を行うため「山・川・海の連続性を考える県民会議」を年1回開催する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	3,013,713	2,979,239	2,710,643	△1.1%	△9.0%
人件費	168,440	207,819	188,964	23.4%	△9.1%
物件費等 ※	2,165,799	2,307,082	2,236,817	6.5%	△3.0%
物件費	463,450	544,932	491,213	17.6%	△9.9%
維持補修費	941,367	1,020,371	1,081,717	8.4%	6.0%
減価償却費	760,982	741,779	663,886	△2.5%	△10.5%
移転費用 ※	663,059	449,603	268,516	△32.2%	△40.3%
補助金等	663,059	449,603	268,516	△32.2%	△40.3%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	62,616	47,956	45,441	△23.4%	△5.2%
使用料・手数料	20,210	25,254	45,441	25.0%	79.9%
その他	42,405	22,701	-	△46.5%	皆減
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 2,951,097	△ 2,931,283	△ 2,665,202	0.7%	9.1%
臨時損失	-	37,195	-	皆増	皆減
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 2,951,097	△ 2,968,478	△ 2,665,202	△0.6%	10.2%
財源	486,987	314,726	267,074	△35.4%	△15.1%
税収等	92,850	65,342	38,504	△29.6%	△41.1%
国等補助金	394,137	249,384	228,569	△36.7%	△8.3%
本年度差額	△ 2,464,110	△ 2,653,752	△ 2,398,128	△7.7%	9.6%
一般財源充当調整額	1,357,130	1,235,091	1,447,666	△9.0%	17.2%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	38,566,425	38,072,998	△1.3%	固定負債	7,737,408	8,217,431	6.2%
有形固定資産	38,566,293	38,072,865	△1.3%	県債	7,638,520	8,125,013	6.4%
事業用資産	250,548	250,548	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	250,548	250,548	0.0%	退職手当引当金	98,888	92,418	△6.5%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	354,377	320,183	△9.6%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	340,210	306,994	△9.8%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	14,167	13,189	△6.9%
インフラ資産	38,315,225	37,821,623	△1.3%	預り金	-	-	-
土地	28,044,571	28,044,571	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	40,975,434	40,975,434	0.0%	負債合計	8,091,785	8,537,614	5.5%
工作物減価償却累計額	△ 32,037,423	△ 32,700,872	2.1%	純資産合計	30,474,640	29,535,383	△3.1%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,332,643	1,502,489	12.7%	負債及び純資産合計	38,566,425	38,072,998	△1.3%
物品	520	694	33.6%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	132	132	0.0%				
流動資産	-	-	-				
資産合計	38,566,425	38,072,998	△1.3%				

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、補助金等が 1.8 億円（ 40.3 %）減少しています。要因としては、西湘海岸国直轄事業の負担額が減ったためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R05決算の内訳は、土地が 283.0 億円で、資産の 74.3 %を占めています。そのほか、工作物が 82.7 億円、建設仮勘定は 15.0 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R05決算の内訳は、県債が 84.3 億円で 98.8 %、退職手当引当金が 0.9 億円で 1.1 %を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

R05決算では、資産合計 380.7 億円から負債合計 85.4 億円を差し引いた 295.4 億円が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は 77.6 %です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、建設仮勘定が 1.7 億円（ 12.7 %）増加しています。要因としては、小田原海岸の高潮対策事業に着手したためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 県土整備局
所属： 県土整備局河港課（直通 045-210-6514）
公会計事業： 港湾費

1 主な事業内容

- ・港湾の利用及び隣接地域の保全のために必要な建設及び改良を行う。
- ・港湾施設の維持補修及び港湾の環境整備を行う。
- ・港湾統計調査として県内7港湾の入港船舶数や取扱貨物量等の状況を把握し、国土交通省へ報告する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	1,606,134	1,431,984	1,386,956	△10.8%	△3.1%
人件費	174,478	137,733	137,152	△21.1%	△0.4%
物件費等 ※	1,396,736	1,265,346	1,221,182	△9.4%	△3.5%
物件費	254,361	380,726	176,050	49.7%	△53.8%
維持補修費	369,026	176,164	347,144	△52.3%	97.1%
減価償却費	773,349	708,456	697,988	△8.4%	△1.5%
移転費用 ※	498	435	4,124	△12.6%	848.1%
補助金等	498	435	310	△12.6%	△28.7%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	504,124	480,805	377,325	△4.6%	△21.5%
使用料・手数料	485,211	439,393	341,039	△9.4%	△22.4%
その他	18,913	41,411	36,286	119.0%	△12.4%
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△1,102,010	△951,180	△1,009,631	13.7%	△6.1%
臨時損失	3,690	222,165	-	5,920.7%	皆減
臨時利益	-	175,805	-	皆増	皆減
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△1,105,700	△997,539	△1,009,631	9.8%	△1.2%
財源	66,679	61,391	87,996	△7.9%	43.3%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	66,679	61,391	87,996	△7.9%	43.3%
本年度差額	△1,039,021	△936,148	△921,635	9.9%	1.6%
一般財源充当調整額	1,486,958	1,588,379	1,579,127	6.8%	△0.6%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	31,210,258	30,963,231	△0.8%	固定負債	8,110,136	7,057,176	△13.0%
有形固定資産	31,210,258	30,963,231	△0.8%	県債	8,046,042	6,991,396	△13.1%
事業用資産	223,818	202,389	△9.6%	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	64,094	65,780	2.6%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	330,543	476,662	44.2%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	321,244	467,155	45.4%
その他	192,080	170,651	△11.2%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	31,738	31,738	0.0%	賞与等引当金	9,299	9,507	2.2%
インフラ資産	30,971,519	30,745,179	△0.7%	預り金	-	-	-
土地	15,884,736	15,884,736	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	3,057,888	3,057,888	0.0%				
建物減価償却累計額	△883,414	△965,875	9.3%				
工作物	39,846,302	39,846,302	0.0%				
工作物減価償却累計額	△27,998,734	△28,589,095	2.1%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,064,742	1,511,223	41.9%				
物品	14,921	15,663	5.0%				
無形固定資産	-	-	-	負債合計	8,440,680	7,533,838	△10.7%
投資その他の資産	-	-	-	純資産合計	22,769,578	23,429,393	2.9%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	31,210,258	30,963,231	△0.8%
資産合計	31,210,258	30,963,231	△0.8%				

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、維持補修費が1.7億円（97.1%）増加しています。要因としては、湘南港において岸壁の補修工事を実施したためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R05決算の内訳は、土地が158.8億円で、資産の51.3%を占めています。そのほか、建設仮勘定が15.4億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R05決算の内訳は、県債が74.6億円で負債の99.0%、退職手当引当金が0.7億円で0.9%を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

R05決算では、資産合計309.6億円から負債合計75.3億円を差し引いた234.3億円が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は75.7%です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、インフラ資産の建設仮勘定が4.5億円（41.9%）増加したことです。要因としては、真鶴港において南波除堤補修工事を実施したためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 県土整備局
所属： 県土整備局砂防課（直通 045-210-6511）
公会計事業： 砂防費

1 主な事業内容

- ・砂防施設の整備等を行う。
- ・急傾斜地崩壊防止施設の整備等を行う。
- ・地すべり防止施設の整備等を行う。
- ・土砂災害警戒区域等の指定を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	9,935,605	10,291,424	11,362,925	3.6%	10.4%
人件費	811,066	959,174	1,043,828	18.3%	8.8%
物件費等 ※	8,941,458	9,193,089	10,195,156	2.8%	10.9%
物件費	1,064,416	1,255,379	2,375,937	17.9%	89.3%
維持補修費	278,301	491,144	522,257	76.5%	6.3%
減価償却費	7,543,879	7,401,456	7,276,451	△1.9%	△1.7%
移転費用 ※	27,245	9,778	6,706	△64.1%	△31.4%
補助金等	191	288	249	50.8%	△13.5%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	3,859	3,875	4,113	0.4%	6.1%
使用料・手数料	3,859	3,875	4,113	0.4%	6.1%
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 9,931,745	△ 10,287,549	△ 11,358,812	△3.6%	△10.4%
臨時損失	6,031	1,339	-	△77.8%	皆減
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 9,937,776	△ 10,288,888	△ 11,358,812	△3.5%	△10.4%
財源	4,181,094	3,916,928	4,231,672	△6.3%	8.0%
税収等	1,273,941	1,134,064	1,152,051	△11.0%	1.6%
国等補助金	2,907,153	2,782,865	3,079,620	△4.3%	10.7%
本年度差額	△ 5,756,682	△ 6,371,960	△ 7,127,140	△10.7%	△11.9%
一般財源充当調整額	5,553,310	7,590,444	7,110,376	36.7%	△6.3%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	164,348,653	164,393,680	0.0%	固定負債	45,885,957	45,420,140	△1.0%
有形固定資産	164,318,277	164,370,204	0.0%	県債	45,425,231	44,911,531	△1.1%
事業用資産	5,296	5,593	5.6%	長期未払金	-	-	-
土地	2	2	0.0%	退職手当引当金	460,726	508,609	10.4%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	190	190	0.0%	流動負債	2,762,037	2,329,810	△15.6%
工作物減価償却累計額	△ 190	△ 190	0.0%	県債	2,697,680	2,258,437	△16.3%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	5,294	5,591	5.6%	賞与等引当金	64,357	71,373	10.9%
インフラ資産	164,312,153	164,364,036	0.0%	預り金	-	-	-
土地	282,248	282,248	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	447,791,476	448,680,473	0.2%				
工作物減価償却累計額	△ 313,899,535	△ 321,168,837	2.3%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	30,137,964	36,570,151	21.3%				
物品	827	575	△30.5%				
無形固定資産	26,870	19,973	△25.7%				
投資その他の資産	3,506	3,503	△0.1%				
流動資産	-	-	-	負債合計	48,647,994	47,749,950	△1.8%
資産合計	164,348,653	164,393,680	0.0%	純資産合計	115,700,659	116,643,730	0.8%
				負債及び純資産合計	164,348,653	164,393,680	0.0%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、物件費が 11.2 億円 (89.3 %) 増加しています。要因としては、土砂災害防止法の5年毎に実施する基礎調査業務を実施しているためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R05決算の内訳は、工作物が 1,275.1 億円で、資産の 77.6 % を占めています。そのほか、土地が 2.8 億円、建設仮勘定は 365.8 億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の内訳は、県債が 471.7 億円で、負債の 98.8 %、退職手当引当金が 5.1 億円で 1.1 % を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R05決算では、資産合計 1,643.9 億円から負債合計 477.5 億円を差し引いた 1,166.4 億円が純資産合計となり、純資産比率は(純資産合計/資産合計) 71.0 % です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、インフラ資産の建設仮勘定が 64.3 億円 (21.3 %) 増加しています。要因としては、国の「防災・減災・国土強靱化のための5か年加速化対策」に伴う整備を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) ④の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 県土整備局
所属： 県土整備局下水道課（直通 045-210-6446）
公会計事業： 下水道費

1 主な事業内容

・流域下水道事業の管理事業、建設事業及び資本費に係る経費の県負担分として、流域下水道事業会計へ負担金を支出する。
・市町村の公共下水道事業の調整、指導などを行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	3,418,530	3,233,659	3,067,807	△5.4%	△5.1%
人件費	90,475	68,592	69,119	△24.2%	0.8%
物件費等 ※	29,081	31,460	12,611	8.2%	△59.9%
物件費	29,081	31,460	12,611	8.2%	△59.9%
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	3,296,930	3,131,715	2,984,350	△5.0%	△4.7%
補助金等	3,296,930	3,131,715	2,984,350	△5.0%	△4.7%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	709	773	皆増	9.1%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	709	773	皆増	9.1%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 3,418,530	△ 3,232,950	△ 3,067,034	5.4%	5.1%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 3,418,530	△ 3,232,950	△ 3,067,034	5.4%	5.1%
財源	63,723	31,751	93,837	△50.2%	195.5%
税収等	43,224	6,946	79,582	△83.9%	1,045.7%
国等補助金	20,499	24,805	14,255	21.0%	△42.5%
本年度差額	△ 3,354,807	△ 3,201,199	△ 2,973,197	4.6%	7.1%
一般財源充当調整額	3,398,468	3,268,868	3,038,727	△3.8%	△7.0%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	82,124	82,124	0.0%	固定負債	192,184	131,362	△31.6%
有形固定資産	-	-	-	県債	159,315	97,825	△38.6%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	32,869	33,537	2.0%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	5,063	4,642	△8.3%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	-	-	-
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	5,063	4,642	△8.3%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	197,246	136,003	△31.0%
工作物	-	-	-	純資産合計	△ 115,122	△ 53,879	53.2%
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-	負債及び純資産合計	82,124	82,124	0.0%
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	82,124	82,124	0.0%				
流動資産	-	-	-				
資産合計	82,124	82,124	0.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R04-R05の比較)は、物件費が0.2億円(59.9%)減少しています。要因としては、汚水処理事業広域化・共同化推進事業に係る費用が皆減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R05決算の内訳は、投資その他の資産が0.8億円で、資産の100.0%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R05決算の内訳は、県債が1.0億円で、負債の71.9%、退職手当引当金が0.3億円で、24.7%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

—

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

—

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 教育局
所属： 教育局教育施設課（直通 045-210-8120）
公会計事業： 学校建設費

1 主な事業内容

・平成28年からの12年間を計画期間とする「県立学校施設再整備計画」（新まなびや計画）に基づき、県立学校の耐震化、老朽化対策、トイレ整備等を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	20,510,975	16,735,274	15,727,350	△18.4%	△6.0%
人件費	493,959	607,243	561,683	22.9%	△7.5%
物件費等 ※	19,735,857	15,897,222	14,926,745	△19.5%	△6.1%
物件費	9,788,377	5,606,011	4,260,453	△42.7%	△24.0%
維持補修費	1,262,680	1,731,060	1,579,027	37.1%	△8.8%
減価償却費	8,634,057	8,545,553	9,077,699	△1.0%	6.2%
移転費用 ※	2,902	108	15	△96.3%	△85.8%
補助金等	11	108	15	879.0%	△85.8%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	1,736	700	3,216	△59.7%	359.2%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	1,736	700	3,216	△59.7%	359.2%
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 20,509,239	△ 16,734,574	△ 15,724,134	18.4%	6.0%
臨時損失	7,567,974	54,812	4,059	△99.3%	△92.6%
臨時利益	43,289	12,640	15,309	△70.8%	21.1%
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 28,033,924	△ 16,776,746	△ 15,712,884	40.2%	6.3%
財源	35,021	26,887	37,459	△23.2%	39.3%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	35,021	26,887	37,459	△23.2%	39.3%
本年度差額	△ 27,998,903	△ 16,749,859	△ 15,675,425	40.2%	6.4%
一般財源充当調整額	21,851,448	18,879,297	14,737,065	△13.6%	△21.9%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	658,644,548	667,670,885	1.4%	固定負債	100,752,934	104,872,691	4.1%
有形固定資産	658,642,555	667,668,892	1.4%	県債	100,403,446	104,525,011	4.1%
事業用資産	657,202,391	665,536,406	1.3%	長期未払金	-	-	-
土地	528,255,089	528,411,788	0.0%	退職手当引当金	349,488	347,681	△0.5%
建物	402,789,128	417,279,347	3.6%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 281,913,759	△ 290,044,810	2.9%	その他固定負債	-	-	-
工作物	40,479,976	40,900,252	1.0%	流動負債	5,301,566	9,529,300	79.7%
工作物減価償却累計額	△ 34,756,489	△ 35,308,161	1.6%	県債	5,257,965	9,486,192	80.4%
その他	3	3	0.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	2,348,442	4,297,987	83.0%	賞与等引当金	43,602	43,108	△1.1%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	1,440,164	2,132,486	48.1%				
無形固定資産	1,993	1,993	0.0%	負債合計	106,054,500	114,401,992	7.9%
投資その他の資産	-	-	-	純資産合計	552,590,047	553,268,893	0.1%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	658,644,548	667,670,885	1.4%
資産合計	658,644,548	667,670,885	1.4%				

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、物件費が 13.5 億円（ 24.0 %）減少しています。要因としては、耐震工事完了に伴い設置する仮設校舎のリース代が令和3年度にピークを迎えて以降、毎年減となっているためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R05決算の内訳は、土地が 5,284.1 億円で、資産の 79.1 %を占めています。そのほか、建物が 1,272.3 億円、工作物は 55.9 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R05決算の内訳は、県債が 1,140.1 億円で、負債の 99.7 %、退職手当引当金が 3.5 億円で 0.3 %を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

R05決算では、資産合計 6,676.7 億円から負債合計 1,144.0 億円を差し引いた 5,532.7 億円が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は 82.9 %です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、建設仮勘定が 19.5 億円（ 83.0 %）増加しています。主な要因としては、年度末を工期とする耐震補強工事が増えたことにより、年度末時点で未精算の建物が増加したためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和05年度 対象年月： 令和 6年 3月
会計： 一般会計
局： 警察本部
所属： 警察本部警察本部会計課（代表 045-211-1212 内線2220）
公会計事業： 警察施設費

1 主な事業内容

・警察署、交番等の整備（建替え、耐震補強 等）を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R03決算	R04決算	R05決算	R03-R04増減率	R04-R05増減率
経常費用	5,146,609	4,711,416	5,438,309	△8.5%	15.4%
人件費	598,013	605,349	596,750	1.2%	△1.4%
物件費等 ※	4,373,263	4,000,002	4,756,953	△8.5%	18.9%
物件費	290,580	301,720	300,767	3.8%	△0.3%
維持補修費	971,285	670,245	1,484,892	△31.0%	121.5%
減価償却費	2,974,763	2,993,490	2,951,677	0.6%	△1.4%
移転費用 ※	17,556	7,561	7,560	△56.9%	0.0%
補助金等	17,443	7,561	7,560	△56.7%	0.0%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	469,052	532,784	506,512	13.6%	△4.9%
使用料・手数料	11,435	11,285	10,253	△1.3%	△9.1%
その他	457,616	521,499	496,259	14.0%	△4.8%
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△4,677,557	△4,178,632	△4,931,797	10.7%	△18.0%
臨時損失	487,633	95,395	33,447	△80.4%	△64.9%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△5,165,190	△4,274,027	△4,965,245	17.3%	△16.2%
財源	365,808	58,745	378,839	△83.9%	544.9%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	365,808	58,745	378,839	△83.9%	544.9%
本年度差額	△4,799,382	△4,215,282	△4,586,406	12.2%	△8.8%
一般財源充当調整額	6,489,428	6,399,508	5,393,382	△1.4%	△15.7%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R04決算	R05決算	増減率	科目	R04決算	R05決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	157,910,816	158,613,835	0.4%	固定負債	44,348,231	41,156,548	△7.2%
有形固定資産	157,910,816	158,613,835	0.4%	県債	42,169,834	39,119,925	△7.2%
事業用資産	157,741,765	158,479,132	0.5%	長期未払金	-	-	-
土地	98,682,352	99,881,400	1.2%	退職手当引当金	418,534	432,001	3.2%
建物	126,377,300	127,765,346	1.1%	損失補償等引当金	1,254,344	1,213,563	△3.3%
建物減価償却累計額	△70,929,553	△72,335,958	2.0%	その他固定負債	505,519	391,059	△22.6%
工作物	9,350,912	9,424,240	0.8%	流動負債	1,495,524	3,257,711	117.8%
工作物減価償却累計額	△6,457,528	△6,681,967	3.5%	県債	1,309,823	3,098,173	136.5%
その他	468	444	△5.3%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	717,813	425,626	△40.7%	賞与等引当金	43,485	45,079	3.7%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	142,217	114,460	△19.5%
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	169,051	134,704	△20.3%				
無形固定資産	-	-	-	負債合計	45,843,755	44,414,260	△3.1%
投資その他の資産	-	-	-	純資産合計	112,067,061	114,199,576	1.9%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	157,910,816	158,613,835	0.4%
資産合計	157,910,816	158,613,835	0.4%				

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、維持補修費が 8.1 億円（121.5 %）増加しています。要因としては、警察本部庁舎の無停電電源装置の更新工事を実施したためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R05決算の内訳は、土地が 998.8 億円で、資産の 63.0 % を占めています。そのほか、建物が 554.3 億円、工作物は 27.4 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R05決算の内訳は、県債が 422.2 億円で、負債の 95.1 %、損失補償等引当金が 12.1 億円で 2.7 % を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

R05決算では、資産合計 1,586.1 億円から負債合計 444.1 億円を差し引いた 1,142.0 億円が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は 72.0 % です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R04-R05の比較）は、建設仮勘定が 2.9 億円（40.7 %）減少しています。要因としては、津久井警察署の建築工事が完了し、建設仮勘定から建物に振り替えられたためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。